

アバスチン・パクリタキセル療法

診断名:手術不能又は再発乳がん(HER2 陰性)

○投与スケジュール(1 コース 28 日間)

Day1、15(点滴):アバスチン 10mg/kg

Day1、8、15(点滴):パクリタキセル(PAC) 80mg/m²

Grade2 以上の副作用により 2 週休薬の場合は、10mg/m²単位で減量
(Grade3 以上の副作用または PD の場合は中止)

○注意事項

1. アバスチンによる有害事象:高頻度:高血圧、蛋白尿、粘膜出血(鼻、歯肉、膣)、頻度が少ないが重篤なもの:消化管穿孔、創傷治癒遅延、がんからの出血、血栓症(心筋梗塞、脳梗塞、深部静脈血栓症)、可逆性後白質脳症症候群
2. 過敏反応予防のため、必ず前投薬を行うこと。パクリタキセル投与後 10 分以内は特に注意が必要。
3. ブドウ糖液の混合でアバスチンの効果減弱するおそれあり。
4. アバスチン投与後のインフュージョンリアクションに注意し観察すること。アナフィラキシー注意。